
長岡市中心市街地活性化協議会

令和8年度 事業計画

(令和8年4月1日～令和9年3月31日)

長岡市中心市街地活性化協議会は平成19年11月に設立し、現在、「長岡市中心市街地活性化基本計画」の実施に関する事、並びに中心市街地の活性化の総合的かつ一体的な推進に関して、協議・事業展開を図ってまいりました。

中心市街地の賑わい創出の拠点として、シティホールプラザ「アオーレ長岡」(平成24年4月オープン)、まちなかキャンパス(平成23年9月オープン)、社会福祉センタートモシア(平成28年11月オープン)等において、様々な団体が賑わいづくりに向けた各種イベント等を開催するなど、大きな成果を上げており、中心市街地全体へのさらなる波及効果につながる動きが見えています。そして、今年11月には「米百俵プレイス」がフルオープンとなり、まちなかにおける活動の場が増えるとともに、来街者の回遊性が一層高まることが期待されます。

中心市街地活性化協議会としても、「まちなか」が訪れやすい環境となるよう、関係団体や事業者等と連携を図りながら、ハード整備だけでなくソフト事業を展開することで、訪れやすいまちなかを整えていきます。

本協議会は、こうした動きが継続的に続けていけるよう、まちなかの環境づくりを進めていくとともに、さらなる中心市街地の活性化に向けた検討、支援を推進してまいります。

1 会議開催

(1) 代表委員会

- ・令和8年5月19日(火)

(2) 役員会

- ・令和8年5月19日(火)

(3) まちづくり部会

- ・3回程度開催予定。中心市街地活力再生事業の進捗等について情報共有・意見交換を行う。
- ・長岡まちなか若者事業サポート支援金の審査会を年3回開催する。

2 中心市街地活力再生事業

(1) 意識啓発・まちなか情報発信事業

- ・シンポジウム、セミナーなどの実施
- ・当協議会事業をはじめとするまちなかで開催されるイベント等の情報を積極的に収集し発信する。

(2) まちなかイルミネーション事業

- ・冬期間におけるイルミネーション装飾事業（長岡電気工事協同組合青年部会に委託）

(3) まちなか若者事業サポート支援金事業

- ・まちなか若者事業サポート支援金をはじめ、中心市街地で実施されるにぎわい醸成につながる取り組み・事業への支援及びまちを訪れやすい環境の整備。

(4) まちなか学生ギャラリー事業

- ・まちなかで行う高校・4大学1高専15専門学校の学生によるパフォーマンスや作品展示に対する支援。
- ・NaDeC BASE やながおか・若者・しごと機構等を通じて、対象となる学生に利用を促す。

(5) 歩道活用オープンカフェ支援事業

- ・来街者の増加や個店の売り場拡大を目的として、長岡市商店街連合会が実施する歩道活用事業を支援。

(6) まちづくりアドバイザー事業

- ・中心市街地の活性化を進めるうえで生じてくる様々な諸問題に対して、アドバイザー招聘等による検討・解決を図る。

(7) レンタサイクル事業

- ・長岡のまちなか観光・グルメスポットを手軽に周遊するための移動手段として、自転車の貸出を実施。（合資会社神保興産へ委託）

(8) その他、まちづくりに関する事業の実施や各種団体との後援、連携、協力

3 企画調査・研修等

- (1) 「長岡市中心市街地活性化基本計画〈第4期計画〉」の推進に向けた検討・協議等
- (2) 全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議との連携
- (3) 中心市街地活性化協議会支援センター（事務局：独立行政法人中小企業基盤整備機構）との連携
- (4) その他、中心市街地活性化に関する業務等の連携や支援・実施

協議会事業をはじめとするまちなかで開催されるイベント等の情報を SNS（Instagram、Facebook）で発信しています。



Instagram



Facebook